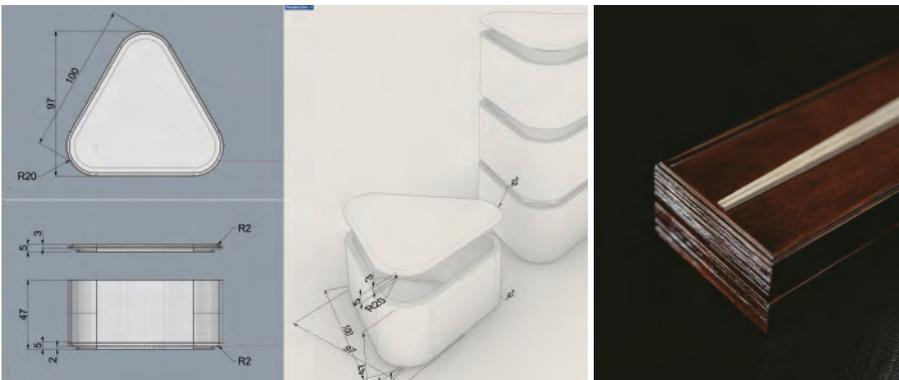


BYAKU Narai × 木曾漆器

伝統的工芸品産業地域内循環支援事業補助金 活用事例集



BYAKU Narai

塩尻市奈良井551

BYAKUは、宿です。でも普通の宿ではありません。地域に眠る百の体験をお客様に届け、百年前の建築を未来に遺す宿、それがBYAKU（百）の在り方です。宿という字をよく見ると、その中には百が隠れています。百年の家の下に、百人のつながりがある。そのつながりが、建物を何百年も遺し、思いも何百人に広がっていく。そんな古来からの宿の在り方を探求しています。あなたとの人生に美しい思い出を重ねていただくために、百の地域の体験を用意してお待ちしております。

開発経緯

木曾漆器事業者（丸嘉小坂漆器店）と工芸デザイナー井出八州（YANOBI）が連携し、デザイン性・機能性が高い木曾漆器の伝統技術を用いた「弁当箱セット」を2製品開発した。

1つ目は、BYAKU Naraiのオプションルツアアでの使用を想定し、おむすびを入れるための三角型の新規性に富むデザインの弁当箱を開発した。全てのパーツの重ね替えが可能で省スペースでの食事ができるなど使いやすさのこだわりと職人の技が光る製品となった。

2つ目は、BYAKU Naraiのルームサービスでの使用を想定し、組み立て式の弁当箱を開発した。木板の大きさや組み合わせ方を変えることで、色々なサイズ・構造の弁当箱として使用可能となっており、様々な場面で使用できる汎用性の高い製品となった。



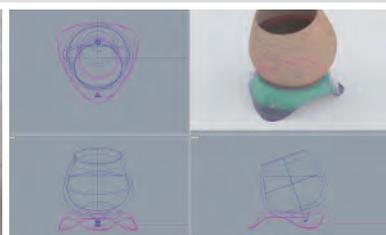
阿寺ブルー × 南木曽ろくろ細工

伝統的工芸品産業地域内循環支援事業補助金 活用事例集



開発経緯

南木曽ろくろ細工事業者（ヤマイチ小椋ロクロ工芸所）とガラス加工の事業者（木曾駒ミクロ）と連携し、南木曽ろくろ細工の伝統技術と木曾駒ミクロの最新技術を融合した新製品「ろみくろ」を開発した。本事業では、アクセサリ・モニュメント・工芸品・記念品・イベントメダルなどを試作し、今後、“世界へ発信「ろみくろ」製品”のブランド化を目指して今後もシリーズの製品化を継続していく。



阿寺ブルー株式会社

木曾郡大桑村大字長野 2452

令和5年（2023年）創業。木曾郡大桑村にオフィスを構え、阿寺溪谷キャンプ場運営、阿寺溪谷内シャトル運用事業、溪谷ガイドなど幅広い観光事業を運営。阿寺溪谷はエメラルドグリーンの美しい色合いから「阿寺ブルー」と呼ばれる。大自然を満喫する絶好のスポットとして有名で、毎年多くの観光客が訪れる。

